

# 校長室だより

「学びを生かす子供」

～自信と誇りをもった「きらりと輝く龍峯っ子」の育成～

八代市立龍峯小学校  
校長 村嶋 博史



NO.7

## 学校が再開しました ～新しい学校生活スタイルのはじまり～

緊急事態宣言が解除され、約二週間の段階的な登校を経て、いよいよ本日（6月1日）から学校が再開しました。これから、子供たちの学力や生活力（道徳心・人間関係力等）、体力の向上に向け、職員一丸となって全力で取り組んでいきます。ご家庭でもお子様の頑張りに対する叱咤激励をお願いします。

学校は再開しましたが、新型コロナウイルス感染症が終息したわけではなく、第二波が押し寄せている地域もあるなど、感染リスクは依然としてあります。学校では、子供たちの安全と安心を第一に考え、感染リスクを最小限度に押さえるため、こまめな石けんでの手洗いやマスク着用、教室等の換気、うがいの徹底、児童座席間隔の確保（約1m）、給食当番の手指消毒、食事の際に机を向かい合わせにしない、児童がよく触れるドアノブや手すり、スイッチなどの消毒、学習における長時間、密集又は近距離での活動の回避などの対策を講じます。

保護者の方には、「朝の健康観察カード」にて登校前の検温や風邪症状の確認をお願いします。その際、発熱や風邪症状、倦怠感、息苦しさ、味覚・臭覚障がい等の症状等が見られた場合は学校に連絡後自宅療養をさせていただきます。また、同居家族の状況も同カードにてお知らせください。朝の慌ただしい中での確認となりますが、ご協力をお願いします。また、「早寝、早起き、朝ご飯」等の基本的な生活習慣の保持・増進にもご尽力いただきますようお願いいたします。

## 気持ちの良いあいさつをしています ～大きいリーダーの存在～

先週まで班での登校を奨励していました。班のリーダーとなる6年生や5年生は、特に1年生の安全な登校のために大変よく頑張りました。中には、あいさつリーダーとしても頑張り、毎日気持ちの良いあいさつを率先して行い、下級生の手本となっていた子供がいてとても感心しました。そして、その素晴らしいあいさつが、日に日に班の全員へ波及していく様子を見て、リーダーの存在の大きさを改めて感じたところでした。

## 何のための感染防止対策？ ～新しい学校生活スタイルへの習慣化を図ろう～

子供たちには、感染防止対策として登校時からマスクを着用するように指導していますが、毎日数人の子供に着用が見られなかったり、職員の姿を確認して着用したりする子供がいます。マスク着用や石けんでの手洗いなどは、自分や家族、友達などの命を守るため、また、友達などの安心のためにする大切な行為であることや、生活スタイルの変更が求められていることを理解させ、自発的に感染防止対策に取り組み、「自分の命（健康）は自分で守る」「他人の命（健康）を大切にする」子供を育てたいと思っています。保護者の方には、毎日のマスク準備などお世話になります。また、学校外での感染防止対策にもご尽力いただきますようお願いいたします。

### 子育て一口メモ

「機嫌をとらない」

幼児教育家 はやし浩司

子供に嫌われるのを恐れる親は多い。依存性の強い、つまり精神的に未熟な親とみる。そして、「子供によい思いをさせること」イコール「子供をかわいがること」と誤解する。子供がほしがりそうな物を買って与え、それで親子の絆は太くなったはずと考える。が、実際には、逆効果。親は親として……というより、一人の人間として、毅（き）然と生きる。子供は、そういう親の姿を見て、親を尊敬する。親子の絆も、それで太くなる。

※学校ホームページに本紙のカラー版の他、様々な情報を掲載していますのでご覧ください。

八代市立龍峯小学校 でご検索ください。